

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	所管部局	建設部	作成責任者	建設部長 渡邊 直樹	施策コード	08 - 07
		照会先	都市環境課 下水道G 011-204-5572(内29-618)	関係課	都市環境課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)	中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
		3 人・地域	(7) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	A	産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備	
北海道創生総合戦略	A2511,A2531	北海道強靱化計画	B1412,B1424,B4321	新・北海道ビジョン	C09011	
特定分野別計画等	全道みな下水道構想Ⅲ					

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少と高齢化の進行により社会資本への投資余力が減少するとともに、社会資本の老朽化が進行している。 ・本道の下水道処理人口普及率は平成27年度末で全国6位の90.7%の整備状況となっているが、未整備地区については人口減少や厳しい財政事情を踏まえた計画の見直しを適宜図りながら、「全道みな下水道構想Ⅲ」に基づき、施設整備を早期に概成する必要がある。 ・その一方で、道内の下水道終末処理場の約8割では、機械電気設備が更新対象となる15年以上を経過しており、10年後には殆どの施設が更新対象となるため、改築更新を効率的・効果的に進めていく必要がある。 ・こうした状況のもと、地震対策、浸水被害対策等の防災対策についても、進めていく必要がある。 	施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「全道みな下水道構想Ⅲアクションプログラム改定版(H27)」に基づき整備を促進する。 ・下水道施設の長寿命化計画策定と計画に基づく改築更新を促進する。 ・災害時に備えた下水道BCP(業務継続計画)のブラッシュアップを促進するとともに、施設の耐震化を計画的に進める。また、浸水被害軽減のため、雨水管渠の計画的な整備を促進する。
-------	---	------	---

施策の 推進体制 (役割・取組等)	政策体系	役割等	政策体系	役割等	施策の予算額	
	3(7)A	【未整備地区の施設整備促進】 [道]市町村の事業計画策定指導、必要な予算の国への要望など [国]汚水処理施設の効率的な整備のためのマニュアル等策定による自治体支援など [市町村]汚水処理施設整備の実施など	3(7)A	【災害対策】 [道]市町村の下水道BCP作成指導や浸水対策事業計画の策定指導、必要な予算の国への要望など [国]各種マニュアル等策定による自治体支援など [市町村]下水道BCPのブラッシュアップ、雨水管渠等整備の実施など	H27	6,981,422
	3(7)A	【施設の改築更新】 [道]道管理下水道施設の改築更新、市町村の長寿命化計画策定技術指導など [国]下水道ストックマネジメント支援制度等による自治体支援など [市町村]下水道施設の改築更新の実施など	3(7)A	【その他】 [道]下水道事業・流域下水道事業への地方公営企業法適用に向けた取組の推進	H28	7,487,813
					H29	7,864,346
今年度の 取組	政策体系	今年度の取組		政策体系	今年度の取組	
	3(7)A	○「全道みな下水道構想Ⅲアクションプログラム改定版」に基づき、未整備地区の施設整備を促進する。 ◎下水道施設の長寿命化計画策定と計画に基づく改築更新を推進していく。 ○社会資本総合整備計画に基づく地震対策、浸水対策等を実施する。 ○地方公営企業法適用に向けた固定資産調査・評価業務を実施する。				

<前年度意見への対応>

<p>前年度 付加意見 (二次政策 評価にお ける付加 意見の内 容)</p>	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「内水氾濫被害対策」の促進に向け、内水ハザードマップ未策定市町村へ積極的に働きかけるなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p>	<p>付加意見 への所管 部局の対 応 (H29年3月 末時点)</p>	<p>内水ハザードマップ未策定の市町村へ作成の働きかけを行い、平成28年度末までに作成を終えているところであり、公表・周知に向け作業を進めている。</p>

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
3(7)A	平成28年度は、北斗市、苫前町、安平町、足寄町などの未整備地区において事業の進捗を図っているところであり、今後も引き続き整備促進に努めていく。	A2531			
3(7)A	平成28年度末時点において、下水道事業を行っている道内155事業者(151市町村+3流域+1特定公共)のうち117事業者が長寿命化計画を策定しており、計画に基づき改築更新事業を実施している。今後も引き続き計画的な改築更新事業を進めていく。	A2531	B4321	C09011	
3(7)A	平成28年度は、十勝川流域、苫小牧市、千歳市などで建物の耐震化事業を行っている。浸水対策は、釧路市、北見市、苫小牧市などで事業を進めている。今後も引き続き整備促進に努めていく。	A2511	B1412, B1424, B4321	C09011	
3(7)A	平成28年度は、基礎調査を実施し、法の適用範囲を「財務適用(一部適用)」の方針とすることを庁内で意思決定したところ。平成29年度以降、固定資産調査・評価、会計システムの検討を行い、平成32年4月からの地方公営企業法適用に向け作業を進めているところ。	A2531			
3(7)A	内水ハザードマップ未策定であった市町村が、平成28年度末までに作成を終えているところであり、公表・周知に向けた国への登録手続きを済ませている。	A2511	B1412		

(2) その他の取組の成果等

国等提案・要望状況	<p>管渠改築更新事業の要件緩和については、平成29年度建設部要望の内容が、国交省通知において平成28年度まで適用だったものが平成29年度1ヶ年限りの延伸措置となって反映されているところ。</p> <p>引き続き、全国的な要望の一環で、平成30年度建設部要望(H29. 7)として国に要望し、市町村の財政負担を軽減するとともに老朽管更新の進捗を図りたい。</p>	<p>施策に関する道民ニーズ</p>	<p>地域要望として、圏域期成会・首長会などから、污水管整備、雨水浸水対策、改築更新などの事業について、毎年十数件の要望書対応を行っている。近年、大規模な浸水被害につながる大雨が頻発していることから、浸水対策、老朽対策をはじめ、事業の推進は道民の財産保護の視点からも重要であると考えるところであり、国に対して事業効果を示しながら要望を行っている。</p>
-----------	---	--------------------	---

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 - 07
-----	---------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H32					
個別施設ごとの長寿命化計画策定率(%)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H32	達成度合	A	評価年度	H28	個別施設計画の策定は、最終目標年次(H32)に向け、計画どおり進められている。
	基準値	41.7	目標値	52.8	最終目標値	100	年度	H28	H29	進捗率	
[指標の説明] インフラ長寿命化計画に基づく、全ての施設の個別計画の策定率を、H32年度までに100%とする。 $\left[\frac{\text{(策定済個別計画数)}}{\text{(策定を要する個別計画数)}} \times 100 \right]$	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	50.0	52.8	100	
	北海道総合計画 北海道インフラ長寿命化計画 (行動計画)		3(7)A	増加	(実績値/目標値) × 100		実績値	50.0	-	50	
							達成率	100%	-	50.0%	
関① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
内水ハザードマップを作成した市町村の割合(%)	基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H29					
	基準値	75	目標値	100	最終目標値	100	年度	H28	H29	進捗率	策定が必要とされている8市町のうち、作業が遅れていた2市町について、作成の働きかけを行い、平成28年度末までに作成を終えたところである。
[指標の説明] 内水ハザードマップ作成対象市町村のうち、内水ハザードマップを作成・公表した市町村の割合	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	100.0	100	100	
	北海道強靱化計画		3(7)A	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) × 100		実績値	100	-	100	
							達成率	100.0%	-	100.0%	
関② 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
下水道施設の長寿命化計画策定率(%)	基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H31					
	基準値	53.5	目標値	84.5	最終目標値	100	年度	H28	H29	進捗率	毎年、老朽更新対象施設は増え続けており、今回は新規の計画策定が伸び悩んでいるが、事業に必要な計画策定は継続事業において遅滞なく行われている。
[指標の説明] 下水道を管理している自治体のうち、長寿命化計画を策定している自治体の割合	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	76.8	84.5	100	
	北海道強靱化計画		3(7)A	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) × 100		実績値	75.5	-	75.5	
							達成率	94.4%	-	75.5%	

関③ 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H31					
地震対策上重要な下水管渠の地震対策実施率(%)	基準値	40	目標値	50	最終目標値	50	年度	H28	H29	進捗率	適切な施設管理および計画的な事業要望により、必要な対策が図られている。
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	45.7	50	50	
〔指標の説明〕 地震対策上重要な下水管渠のうち、耐震化が行われている割合 (対象となる管渠は、老朽化に伴い毎年増加することから、目標値の維持及び増加が必要) 北海道強靱化計画	3(7)A		増加	$\frac{((\text{実績値}-\text{基準値})/(\text{目標値}-\text{基準値})) \times 100}$		実績値	48.5	-	48.5		
						達成率	149.1%	-	97.0%		

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 - 07
-----	---------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への対応	一次政策評価			
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制								フルコスト(千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	
0810	3(7)A	関①	市町村指導監督事務費	市町村事業のとりまとめ、補助金請求、国費支出等	都市環境課		7,240	0	0.2	10.7	10.9	94,440							現状維持	
0819	3(7)A		都市災害の事務	道及び市町村施行の都市災害事業の予算・決算・検査等に関する事務	都市環境課				0.1		0.1	800							現状維持	
0824	3(7)A	関①	市町村施行下水道事業に関する事務	市町村が施行する下水道事業の国庫補助金交付申請・市町村指導・検査等に関する事務	都市環境課				1.0		1.0	8,000	○	○	○				現状維持	
0825	3(7)A		公共下水道事業特別会計	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務、地方公営企業法の適用に関する事務	都市環境課		1,167,841	0	1.2	5.7	6.9	1,223,041	○	○	○		○		現状維持	
0826	3(7)A		公共下水道事業特別会計長期貸付金	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務	都市環境課		181,500	56,052	0.1		0.1	182,300	○	○					現状維持	
0827	3(7)A		公共下水道事業特別会計繰出金	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務	都市環境課		115,259	115,259	0.1		0.1	116,059	○	○					現状維持	
0828	3(7)A		流域下水道事業特別会計	2以上の市町村の区域における河川や海域等の公共用水域の水質保全等の向上を図るため道が施行する下水道事業に関する事務、地方公営企業法の適用に関する事務	都市環境課		5,066,414	0	2.7	29.1	31.8	5,320,814	○	○	○				現状維持	

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 - 07
-----	---------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度から の繰越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強靱 化計 画	新・ 北海 道ビ ジョン	前年度 付加意見	付加意見 への対応	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0829	3(7)A		流域下水道事業 特別会計繰出金	2以上の市町村の区域 における河川や海域等 の公共用水域の水質 保全等の向上を図るた め道が施行する下水道 事業に関する事務	都市環 境課		1,253,901	1,253,901	0.1		0.1	1,254,701	○	○			○	現状維持		
0830	3(7)A		地域環境保全下 水道事業費補助 金	閉鎖性湖沼の水質保 全等を目的に市町村が 行う下水道整備の補助 に関する事務	都市環 境課		72,191	72,191	0.1		0.1	72,991			○			縮小		
0831	3(7)A		道施行下水道事 業の維持管理業 務	道が施行する下水道 事業の維持管理に関する 事務	都市環 境課		0	0	0.2	3.6	3.8	30,400	○	○				現状維持		
0832	3(7)A	関①	市町村施行下水 道事業	市町村が施行する下水 道事業の予算、実施、 指導監督に係る業務	都市環 境課		0	0	6.2		6.2	49,600	○	○	○			現状維持		
計						0	7,864,346	1,497,403	12.0	49.1	61.1									

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 - 07
-----	---------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
3(7)A	3	1				A・B指標のみ	<個別施設ごとの長寿命化計画策定率【A】> ・改築更新事業を行う市町村は、対象の施設について滞りなく長寿命化計画を策定しており、今後も順調に進捗する見込み。 <内水ハザードマップを作成した市町村の割合【A】> ・作成対象とされている8市町村について、防災情報提供の重要性を認識し、平成28年度末までに全ての市町村が作成を終えた。今後も、防災訓練などへの活用状況を把握していく。 <下水道施設の長寿命化計画策定率【B】> ・平成28年度末時点において、下水道事業を行っている道内155事業者(151市町村+3流域+1特定公共)のうち117事業者が長寿命化計画を策定している。引き続き長寿命化計画の策定により計画的な改築更新事業を進めていく。 <地震対策上重要な下水管渠の地震対策実施率【A】> ・重要な管渠の整備状況は定期的に把握し、必要な改築事業を計画的に進めていく。
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
計	3	1	0	0	0	A・B指標のみ	
	4						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	下水道未整備地区の整備促進、長寿命化計画に基づく改築更新など、計画していた取り組みを着実に実施したほか、近年の大雨発生状況を踏まえた浸水対策、老朽対策など、引き続き整備促進に努めていく。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	老朽管更新事業については国に対して行った要件緩和要望が反映されており、事業の進捗に寄与している。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	地域要望内容や、近年の大雨発生状況を把握することで、事業推進の重要性を国に要望することに役立っている。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	-	
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	-	
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	3(7)A	全道みな下水道構想Ⅲ(都道府県構想)を、更なる未普及地区の整備、長期的な汚水処理事業の効率運営手法検討の視点から、平成30年度までに見直しがなされるよう、国から通知がされている。汚水処理施設普及の概成に向けて、各市町村からの調査資料を回収し、集計を進める。	A2531		
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08	—	07
-----	---------------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 - 07
-----	---------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対	応
①	<新たな取組等> ・H29. 10月までに調査票を回収し、その後取りまとめ作業を行っているが、市町村からの回答内容の一部に普及状況の推計について数値の不整合が見受けられるため、適切な推計を行うよう指示しているところであり、平成30年度内に全道みな下水道構想Ⅲの見直しを行う。	
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08 — 07
-----	---------------------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果		0 事業	0 事業	10 事業	1 事業	0 事業	0 事業	0 事業	11 事業	
反映結果		- 事業	0 事業	10 事業	1 事業	0 事業	0 事業	0 事業	11 事業	0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0810	市町村指導監督事務費	現状維持	現状維持
0819	都市災害の事務	現状維持	現状維持
0824	市町村施行下水道事業に関する事務	現状維持	現状維持
0825	公共下水道事業特別会計	現状維持	現状維持
0826	公共下水道事業特別会計長期貸付金	現状維持	現状維持
0827	公共下水道事業特別会計繰出金	現状維持	現状維持
0828	流域下水道事業特別会計	現状維持	現状維持
0829	流域下水道事業特別会計繰出金	現状維持	現状維持
0830	地域環境保全下水道事業費補助金	縮小	縮小
0831	道施行下水道事業の維持管理業務	現状維持	現状維持
0832	市町村施行下水道事業	現状維持	現状維持